

# 月山の万年雪が香り高く緑あざやかな わさびを育てました。

出羽三山の霊峰月山が真近にせまり、作神宿る葉山の両霊山につつまれた麓に小さな大蔵村があります。

開湯一千二百年の歴史を持つ湯量豊富な肘折温泉と、全国棚田百選に選ばれた大蔵村の四ヶ村しかじらの棚田が四季折々美しい景観を見せてくれます。

冬は、三メートルを越す大雪が巨大雪だるま「おおくらくん」を生みました。身長二十九・四三メートル、体重二万二千五百トンは、一九九六年版の「世界一ギネスブック」に登録されており、以来毎年日本一の雪だるまが製作されております。

その豊富な雪解け水が万年の時を経て「升玉の清水」とよばれるきれいな湧き水となり地域の飲料水や棚田を潤し、現在も大切に守られております。

四季を通じて一定の水温を保つ「升玉の清水」と山々の澄みきった空気がわさびの栽培に最も適している環境であり、香り高く美しいみどり色のわさびになりました。「大蔵わさび」の誕生です。

無農薬、良質な天然水だけで栽培された「大蔵わさび」を、お刺身や、大蔵産のおそばと一緒にご賞味ください。

また「日本で最も美しい村」に選ばれている大蔵村、棚田と肘折温泉と、おいしい「大蔵わさび」の大蔵村へぜひ一度おこしくください。

合同会社 大蔵わさび



升玉風景



わさびの花



収穫作業



大蔵わさび